

# 2013 Expert Collection

6月号 通巻第345号



株式会社  
エキスパート・オブ・ジャパン

我社の商品はすべて **Made in japan** 表示をしています。

〒334-0062 埼玉県川口市榛松 699

TEL 048 (281) 1322 FAX 048 (286) 0866

<http://www.exp-japan.jp> e-mail: [exp.offjapan@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:exp.offjapan@jasmine.ocn.ne.jp)

## 5月のゴールデンウィーク営業予定と一部商品の値上げのお知らせ

本年4月末5月上旬のゴールデンウィークはカレンダー通りに営業します。  
商品はスノーシューズM・Lを除いて欠品はありません。NEWスノーシューズSも在庫あります。

電気料金、諸材料費高騰につき6月より一部商品を値上げさせていただきますので早めのご注文を  
よろしくお願ひします。

(株)エキスパートオブジャパン



ピンチクリアー使用例



ピンチクリアー (CL17)

# ピンチクリアー

- ・ スキー靴など、プラスチック製ブーツに使う際は⑥⑦の当てを暖めて使用下さい。必要以上に当てに熱を加えると、プラスチック製ブーツは壊れます。その際の責任はピンチクリアー使用者にあります。
- ・ 皮製靴の場合でも、⑥⑦の当てを暖めたほうが、短時間で押し出しが出来ます。
- ・ ハンドル、本体、その他のネジ部には、たまにミシン油などをつけると、ピンチクリアーは長持ちします。注油をしないで永年、使い続けると、ネジが焼付き動かなくなります。
- ・ ピンチクリアーの保管は油のついたウエスに包み、湿気の少ない、風通しの良い場所を選んで下さい。

## 部品価格表(税込価格)

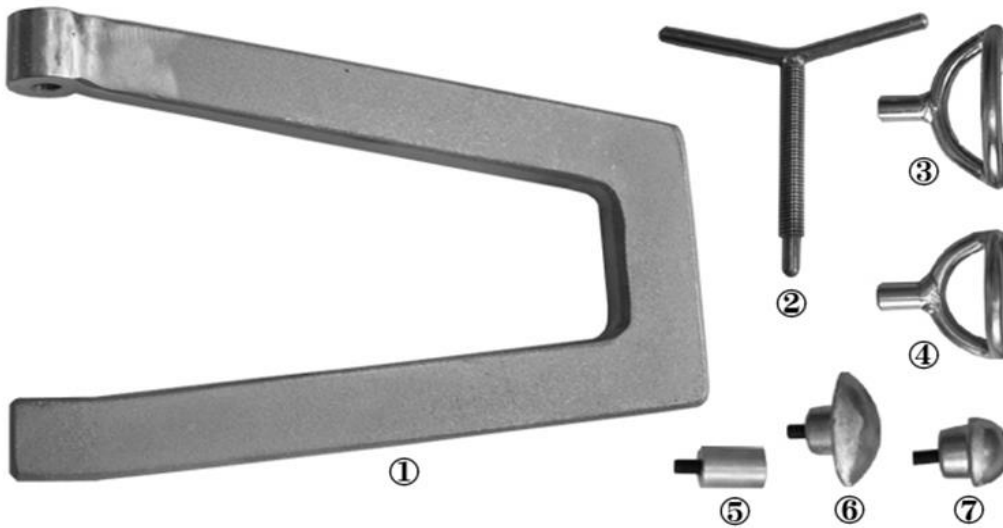
H25.6.1 記

① 本体(フレーム)	52500 円	⑤ ジョイント	31500 円
② ハンドル	31500 円	⑥ 丸アテ	9450 円
③ 丸受け	9450 円	⑦ 変形アテ	9450 円
④ 変形ウケ	9450 円		

重 量 : 3450 g

1セット: 税込価格 141750 円(6月1日より)

修理代金については別途見積もりさせていただきます。



● 爪先を押し出す場合

③のジョイントを④又は⑥の当てをセット

● 踵の部分押し出す場合

②の受けと⑦の当てを使用

## クロモリピンペグ 販売促進

クロモリピンペグシリーズはアイゼンを生産した際に生ずる端材を利用します。焼入れ処理はしませんが、クロモリ鋼製です。ユーザーからの苦情は皆無で堅牢なテント杭です。

インターネットでクロモリピンペグをお求めいただいたお客様の反応を原文そのまま紹介します。

「エキスパートオブジャパン  
森田様

こんばんは。  
商品受け取りました。  
早々にご対応いただき、ありがとうございました。

何かよいペグはないか探していたところ、御社のこだわりのあるものづくりにビビッときて即決しました。画像からは棒状のものを想定していたのですが、板状だったのですね。  
これが強さと軽さと収納性をクリア出来た要因だったのかと、しばらくペグを眺めて感心していました。

30 cmは大きすぎたかと、実は注文後も悩んでいたのですが、形状のスマートさもあってか気にならない大きさで安心しました。

早速、この週末に使ってみます。  
ありがとうございました。」 (京都府在住 Nさん)

### クロモリピンペグ3種



- C クロモリピンペグM (C4)  
クロモリ鋼(SCM435)製 カラー：黒メッキ仕上げ  
長さ：150 mm 重量：30 g  
税込価格：¥346
- D クロモリピンペグL (C5)  
クロモリ鋼(SCM435)製 カラー：黒メッキ仕上げ  
長さ：180 mm 重量：40 g  
税込価格：¥420
- E クロモリピンペグLL (C6)  
クロモリ鋼(SCM435)製 カラー：黒メッキ仕上げ  
長さ：300 mm 重量：80 g  
税込価格：¥693

### クロモリピンペグ3種

- 硬い地面でも使用できるクロモリ鋼ピンペグは世界唯一。  
細身であっても強度が保て軽量化可能。10枚重ねても35mmの厚さ。
- 引っ掛け式で扱いやすい。風にテントがあおられてもロープがはずれない「あごつき」仕様。  
ロープが傷まぬよう成形加工済み。10mm径のロープが使える。
- 加工困難なクロモリ鋼製の割に安価。

## 発想の転換

商品のレベルアップは永遠の課題です。より便利、軽量、丈夫で長持ちする商品はヒット商品として多くの登山者に大切にされます。

「SP(超)リトルベアー<sup>®</sup>の調整ボルトを外れないようにして欲しい」多くのお客様から要望がありましたが、調整ボルトはスノープレートの外れ防止目的にも役立っていました。つまり外れないとスノープレートが傷んだ際に交換できない構造でした。

「サイズ調整ボルトの大きな座金をスノープレートの下側につければボルトを外さなくても、サイズ調整は出来ます。また、スノープレートの交換も可能になります。」

これは製造社員からの提案です。まさに発想の転換ともうしましょう。

リトルベアーを1セット組立てて、サイズ調整ボルトの末端を広げた試作品を造り、テストした結果、ボルトの紛失防止が出来ました。その後、固定バンド、スノープレートをつけると、マイナーチェンジしたSP(超)リトルベアー<sup>®</sup> Set が完成します。H25年3月11日の注文より最新型のリトルベアーを出荷しています。評判もよろしいようです。



SP(超)リトルベアー<sup>®</sup> set(ST31)

サイズ調整ボルトの末端を広げて、外れないよう  
マイナーチェンジしました。

お値段は据え置きです

—データ—

サイズ/168 mm×110 mm。爪高 31 mm。重量/505 g。  
世界最軽量のサイズ調整ができるクロモリ鋼製  
/ 黒色電着塗装。アイゼンケース/紫色。  
税込価格/¥7,980

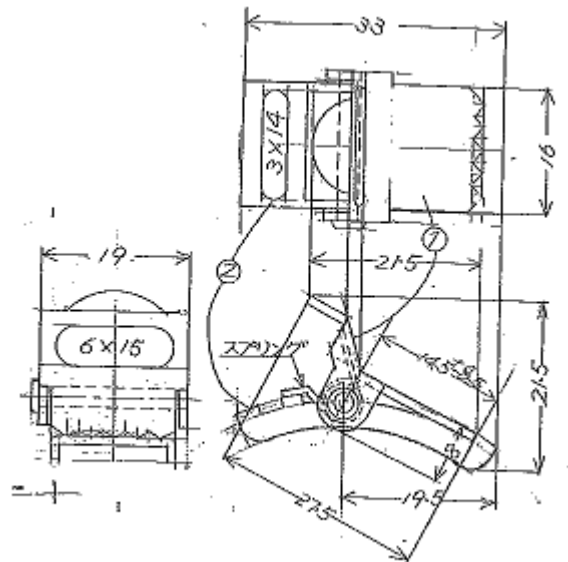
## 自慢のパーツ

リベット、カシメ、ベルト類以外の金属製部品はすべて弊社製です。既製品を使った時代もありましたが、どうしても不具合が生じました。既製品を改良したのが、弊社のオリジナルパーツです。近頃ではそれらの注文も増えています。美錠と三股カンを紹介します。

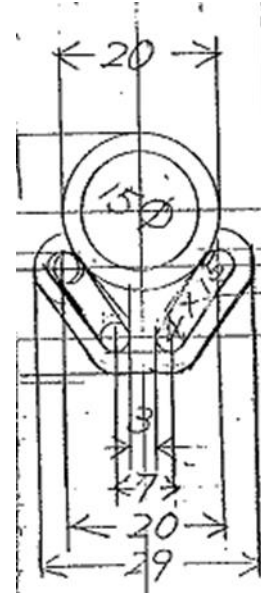
<sup>びじょう</sup>  
**美錠** 15ミリ幅のバンドを必要長さで固定する留金具。  
ステンレス製 8g 税込単価 735円

## エキスパートの生命線たるパーツ

美錠のおかげでスノーシューズ、アイゼンシリーズが出来ました。



**三股カン** アイゼンシューズのヒール側ベルト用長さ調整金具。  
 三股カン効果でスノーシューズの愛用者が増大中です。  
 15ミリ幅バンド用 ジェラルミン製 3g税込単価 525円



\*\*\*\*\*

## やまのかたりべ

しろやま こぼとけせきあと

## 第32章 城山から小仏関跡

八王子城跡には今回が4度目。初回は富士見台先で城山林道ヘルートをとっている。難しいコースではないと、甘くみていた。だが、台風の影響と思われる。倒木がやたらと多く、登山道の荒廃に危険さを感じた。とくに富士見台から小仏関跡のコースは上級者向きと言っても過言ではない。

3月17日 快晴

JR高尾駅北口(4番ホーム)から八王子城跡行きのバスを待ち、終点で下車する。登山口の管理事務所で装備を整え、石の大鳥居をくぐって参道の石段をひと登りする。左方に広がる今が盛りの梅、桃の林を散策して、しばし花見に興じる。

踏跡をたどって参道の金子丸にであい、8合目で松竹からの道をあわせる。9合目をすぎて東京方向に120度開いた展望台にたたずむ。八王子神社に参拝後、八王子城跡で大休止する。

厳しい冬がまだ続いている。この数日は東京で桜の開花が報道されるほど暖い。こんな季節の登山装備には迷う。つつい防寒衣をザックに詰めすぎて、重い荷をもてあます。どうやら8割は使わない荷だと気づいたが、あとの祭り。やらんでもいい苦勞をする。

山頂休憩所を発ってからは荒廃路をたどって馬冷し、詰の城を経てまた下り、登り返して富士見台に達する。

城山を  
 たどいて 目ざす  
 関所跡  
 行けども はてぬ  
 小仏の峰



八王子城跡にて

## 暴漢と交差する

12時55分、富士見台で小休止中に下山側から登ってきた50がらみのがっしりした体格の男性の独り言を聞く。「たった今、この下でハイカーが飛ばされて転倒した」

先頭を歩く植松が、トラブルを目撃したらしく興奮しながら説明する。「さっきの男が擦れ違いざまにハイカーをぶん殴ったの」労務者風、作業衣の上下を着てザックを持たない不審者は城山側へ姿を消す。他のハイカーに危害がおよばぬために、携帯電話で110番するも、圏外とあって通報できないまま先を急ぐ。

下山後、駒木野バス停でふたたび110番を掛けるが、交信できなかった。わくわくビレッジに到着して、ようやく電話が通じる。私は知るかぎりの目撃情報を報告するが、数日たっても警察からの連絡はない。被害届は出ていないらしい。「山に登る人は皆、善い人ばかりではありません。不審者も居れば、異常者だって、登ります。お気をつけて、いい山歩きを楽しんで下さい。やまのかたりべのお願いです。

駒木野・荒井の3分岐を通過すると、倒木、悪路に何度か前進を阻まれる。尾根上から左方の山腹を下り、支尾根上で地蔵のピークをすぎる。やがて中央高速道を走行するバイクや車両の騒音が近づく。

登山口まで悪路が連続する。緊張感から解放されて幅広道を左方に歩き、中央本線を陸橋を渡って舗装路にでる。駒木野バス停はその先を右折まぢかにある。

駒木野バス停そばの小仏関跡には梅の大木がずらりと並んで満開の白い花を咲かせている。満開の梅の花に見送られて高尾駅行きのバスに乗り込む。なんだよ。バスも満員です。



タイム

JR高尾駅	9:15	地蔵のピーク	14:35
(バス)八王子城跡バス停	9:25	登山口	15:05
梅林花見	9:50	小仏関跡	15:18
金子丸跡	10:20	駒木野バス停	
8合目	10:30	(バス・高尾駅乗換)	
八王子城跡	11:02~11:30	わくわくビレッジ	16:00~18:50
富士見台	12:55~13:05	(女房の車)	
駒木野荒井3分岐	13:50	川口帰社	21:10

パーティ 石井、渋谷、植松  
3月20日 脱稿



## 小仏関跡

江戸時代、甲州道中でもっとも堅固と言われた関所です。

天正年間(1573から92)に北条氏照が武蔵国と相模国境の要衝として小仏峠の頂上に築いたのがはじまりと言われ、その後麓に下ろされ、更に北条氏滅亡後(1590年)に関東に入った徳川家康によって、現在地に移設され整備されたといわれています。

江戸時代の絵図によると、関所には東西に門が設けられ、敷地の北側に番所が設けられていました。東門の外には川が流れ、駒木野橋が架けられていました。関所周辺には竹矢来が組まれ、川底も深くして通行人の往来を規制していました。

関所の警備は一時三人だったこともありますが、概ね四人体制で専従の関守が置かれていました。関守達は関所付近に屋敷地を貰い、江戸との繋がりも深く、地域の文化を担う文化人でもありました。

全国の関所は、明治2年(1869)の太政官布告により廃止されます。小仏関も例外ではなく、建物は取り壊されてしまいました。現在は建物の前にあった、通行人が手形を置いた手形石と吟味を待っている間に手をついていた手付石が残っています。

明治21年(1888)に甲州街道は小仏峠を通る道から、現在の大垂水を越える道へ路線変更されました。その後旧道を保存しようという気運が高まり、関所跡は昭和3年に国の史跡に指定されました。

現在は旧道の面影を残し、また梅の名所としても知られ、ハイキングの人たちで賑わいます。

### 名称

国史跡 小仏関跡

### 所在地

裏高尾町419 他

### 見学

ご自由にご覧になれます。

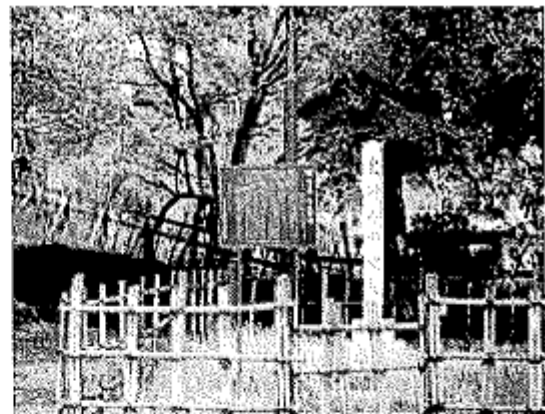
### 時間

いつでも入れます。

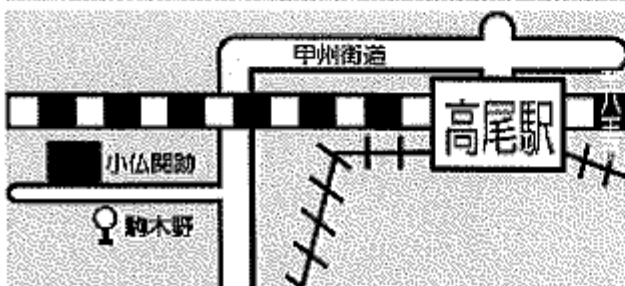
ただし、夜間はお気をつけください。

### 駐車場

ありませんので、お車でのお越しはご遠慮ください。



### 交通案内



JR高尾駅北口1番乗り場より

京王バス

小仏 行きで

バス停「駒木野」下車

## わくわくビレッジ始末記

城山から小仏関跡へ下山する際に、カミさんが車で迎えに来てくれると言い出す。それなら下山後に立ち寄る予定の「わくわくビレッジ」で落ち合うしかあるまい。案内はインターネットで検索してもらう。参加者の渋谷にはあらかじめ、その旨伝えて合意を得る。

わくわくビレッジでは、2月も世話になっている。温泉ではない湯沸し湯だが、入浴は出来るし飲食もできる立派な施設だ。料金が安いもの魅力だった。

私達がバスを乗り換えたりして到着するよりも1時間以上も早くカミさんがわくわくビレッジに着き、受付で入浴を申し込む。「お客様、ここは銭湯ではありません。総合スポーツのための合宿施設です。入浴だけではお断わりさせていただきます。」諭されて呆然としたらしい。彼女には迷惑をかけてしまった。私も、それは初耳。先月、飲食した仲間も知らずにいたに違いない。そんな訳でわくわくビレッジで道草を食うのは今回が最後とする。

そうそう、公共交通機関を利用すると、3時間以上要するアクセスがカミさんの運転する車では半分以下の1時間半で川口に帰社できたこともあわせて報告させていただく。

## 権現堂公園幸手夜桜紀行

**権現堂公園（幸手桜堤）** 埼玉、茨城、千葉の県境に位置する埼玉県幸手市の公園。最寄り駅は東武日光線幸手駅。浅草から60分、北千住から45分権現堂堤の中央付近に幸手権現堂桜堤保存会が植栽してきた紫陽花が今では12000株を超えた。毎年6月には色とりどりのあじさいがしっとりと咲き、訪れる人を迎えてくれる。ここでは4月の桜まつり（桜と菜の花）、秋の曼珠沙華まつり、水仙まつりも開催される。幸手市役所 産業振興課 0480(43)1111（市発行の観光マップより）

3月23日 曇り

午前9時ごろ、幸手市役所に電話をかけて権現堂の桜情報をたずねる。「桜は、4分咲きです。30日からの桜まつりのころが満開になりましょう。」東京と横浜は満開だと報道されている。おそらく大勢の花見客で混雑しよう。それを考えると、桜は4分咲きでも菜の花の絨毯があれば一見に価する。昨年6月には権現堂のあじさい祭りを見学している。やはり権現堂に行こう。

午後2時すぎ、カミさんが運転する車で、会社を発ち、目的地に向かう。何度か渋滞に巻き込まれたが、2時間ほどの走行で権現堂公園に着く。ところが、桜まつりに合わせて準備しているらしく、駐車場が開放されていない。さらに桜は綺麗に咲いて8分咲き。どうやら日本列島の各地で例年より1週間早く咲く桜と同じ現象らしい。桜が早く咲いたために役所が桜まつりの準備ができないと見た。やむを得ず空地を捜して駐車する。菜の花畑方向から桜の大木が並ぶ堤に登り、桜の花見をしながら、そぞろ歩く。大きな権現堂碑が立つあたりで石のベンチに座って持参した酒など、ちびり飲みながら夜桜見物と洒落る。17時ごろ、ぼんぼりに明りが灯る。粹な桜と見物客のシルエットが夜景を描く。

権現堂  
菜の花咲くや  
幸手のつつみ  
ぼんぼりともり  
夜桜に酔う



権現堂の夜桜

陽が西の地平線に没すると、寒気に包まれる冷たい風が吹きはじめた。そろそろ帰ろう。

タイム

川口会社発 14:15 (R4 を春日部方向に走行。渋滞) → 権現堂 (16:20 ~ 17:50) → 農道脇の和食処で1時間の休憩  
後帰社 22:00

パーティ 石井夫婦